

平成 16 年度第 2 回自動車整備技能登録学科(口述)試験

〔一級小型自動車〕

17. 5. 8

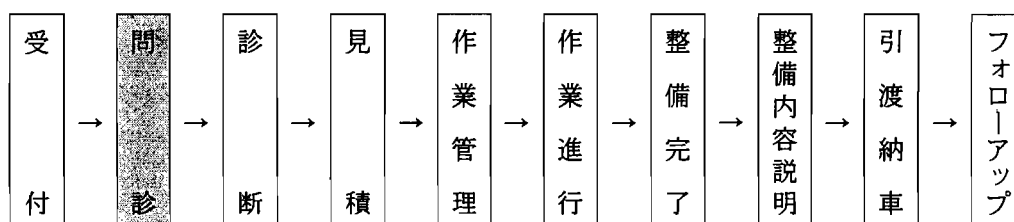
問 題 用 紙

〔注意事項〕

1. 試験は、問題 1 と問題 2 があり、試験時間はそれぞれ 5 分です。問題 1 が 5 分以内に終了した場合、試験開始後 5 分のブザー吹鳴まで問題 2 には進めません。
2. メモ用紙には、受験番号及び氏名を記入し、試験終了時に試験委員に提出しなさい。
3. 試験終了後は、この問題用紙を持ち帰りなさい。

問題 1. 下図は「整備対応手順の流れ」を示したものです。下記の情報をもとに「問診」を実施しなさい。

また、問診結果について試験委員が質問するので、情報 2 のデータを基に口頭で回答しなさい。



整備対応手順の流れ

〔情 報〕

タナカ氏が、「メータ・パネルのランプが点灯した」という不具合の整備を依頼するために、自動車に乗って整備工場を訪れた。

これまでに得た情報

1. 自動車に関する情報

初度登録年	平成 14 年 8 月
エンジン	電子制御式ガソリン・エンジン
総排気量	1.8 ℓ
総走行距離	47,000 km

2. 外部診断器の情報(エンジン暖機後、アイドリング状態)

ダイアグノーシス・コード

P0118	水温センサ系回路(断線)
ダイアグコード数 1 YES を押してください	
印 刷	F2 F3 ホールド

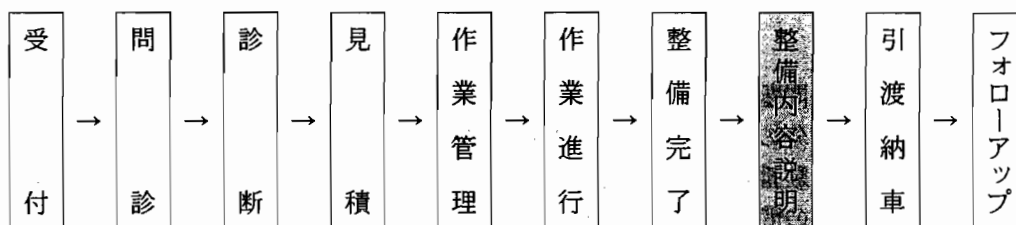
データ・モニタ

エンジン水温	+82 °C
吸気管絶対圧力	33 kPa
エンジン回転数	656 rpm
メータ車速度	0 km/h
点火時期	+11.0 deg
吸入空気温	32 °C
バッテリー電圧	13.7 V
印 刷	トリガ ロック クリア

問題 2. 下図は「整備対応手順の流れ」を示したものです。下記の情報をもとに「点検結果が良好箇所以外の項目及び数値のある項目についての整備内容説明」を実施しなさい。

また、試験委員が「整備内容説明」の途中で質問するので、その質問に答えなさい。

なお、試験の都合上、整備保証の適用及び整備料金の説明は行わなくてよい。



整備対応手順の流れ

〔情 報〕

サトウ氏が、「悪路走行中に後部からカタカタ音がする」という不具合の修理に加え、自動車の購入後4年目の「定期点検整備」と「日常点検整備」を依頼するために整備工場を訪れた。

これまでに得た情報及びこれまでに行った点検整備作業は、次の通りである。

1. 自動車に関する情報

初度登録年	平成13年5月
エンジン	電子制御式ガソリン・エンジン
総排気量	2.0ℓ
駆動方式	前輪駆動(FF)
年間走行距離	約10,000 km

2. 点検整備作業

- ① 定期点検整備、日常点検整備及び「カタカタ音」の修理を実施(作業内容は点検整備記録簿のとおり)
- ② エンジン・オイルとオイル・フィルタの交換はサトウ氏の依頼により実施した。
- ③ 部品交換は、サトウ氏に連絡して了承を得てから行った。

